

TVF・シネパラフォーラム

「テレビは何を伝えたか/私は何を伝えるか」

～松本サリン報道を斬った高校生 VS 20年後の高校生～



1994 ◀ ◆ ▶ 2014



“青春ど真ん中”の高校生を中心とした対話セミナーに、参加しませんか？また会場では、36年間の「東京ビデオフェスティバル (TVF)」入賞作品アーカイブから、中学/高校/大学生たちが制作した市民映像史に残る作品の上映・パネル展示まで、時代を超えた若者世代の発信や映像制作の歩みが体感できます。

2014年

入場無料

10月11日 (土)

誰でも参加OK

★きっかけは、猛毒ガスで多数の死傷者が出た「松本サリン事件」。

10:00～17:00

★当時の高校生と今の高校生が熱く語り合う、参加型の対話セミナー！

日本工学院専門学校

12号館1階

ギャラリー鴻

[上映・対話セミナー] 13:30～16:00

映像を通して私は何を伝え、語り合いたかったのか？ かつて地元の高校生として「松本サリン事件」報道のあり方を取材・作品化し、今再び地元テレビ局の報道ディレクターとして同事件の報道に向き合った松澤 亮さんが、高校生としての当時の思いを吐露します。奇しくも、東京ビデオフェスティバル (TVF) 2014の大賞受賞者も再び高校生。その川満佐和子さんや客席を交えて、若者世代による発信や映像制作のこれからについて意見を交わします。

- 上映作品 ○「テレビは何を伝えたか～松本サリン事件のテレビ報道から～」=第20回TVF大賞作品(長野県松本美須ヶ丘高校放送部制作)
地元の高校生たちは素朴な疑問や怒りを映像作品にして、テレビ報道の在り方にひとつの大きなくさびを打ち込んだ。
- 参考：同時上映 ○「足跡 松本サリン事件20年」=NNNDドキュメンタリー番組(テレビ信州 松澤亮ディレクターら制作)
報道側の姿勢に疑問をもったかつての高校生(松澤亮氏)は、自ら報道記者となり、社会を大きく誤解に導いた松本サリン報道をいま再び振り返る。
- 登壇者 ・松澤 亮さん (テレビ信州報道ディレクター、TVF1998大賞受賞者・当時長野県松本美須ヶ丘高校)
・川満佐和子さん (日本大学芸術学部1年、TVF2014大賞受賞者・当時埼玉県立芸術総合高校)
・下村健一さん (市民メディアアドバイザー、元TBSアナウンサー・松本サリン事件当時報道担当)
- ご案内役 ・佐藤博昭さん (日本工学院専門学校講師、ビデオ作家、TVF審査委員)

シネパラ 蒲田
Cinema Paradise KAMATA

期間：2014年10月10日(金)～19日(日)
会場：大田区民ホール「アプリコ」・大田区産業プラザPiOほか
主催：一般社団法人 大田観光協会 共催：大田区

来て見て“おおた”笑顔がいっぱい!

入場無料!

おおた 商い観光展 2014

10月18日(土)・19日(日)

会場：大田区産業プラザPiO

「テレビは何を伝えたか/私は何を伝えるか」

みどころ

～松本サリン報道を斬った高校生 vs 20年後の高校生～

10月11日(土) 10:00~17:00 入場無料!

お問い合わせはNPO法人「市民がつくるTVF」 TEL:03-6404-6613 FAX:03-6404-6614 Email:info@tvf2010.org まで

1

高校生だからできた 本音を引き出した取材 & 制作 【対話セミナー】 13:30~16:00



上映作品:「テレビは何を伝えたか
～松本サリン事件のテレビ報道から～」(1997)

※(参考同時上映) NNNドキュメント番組
「足跡 松本サリン事件20年」(2014)



あれから20年。「当時」と「いま」が対話する

高校生当時、自分が質問をぶつけたテレビ局という立場に、今や自ら身を置く《20年後の(あの)高校生》松澤 亮さん。両方の立場を体験して見えてきたことは。そして、松澤作品とは全く異なる伝え方で、今年の大賞に輝いた《20年後の(今の)高校生》川満さん。両者の対話から浮かび上がる、「私は何を伝えるか」。

2

百聞は一見にしかず 東京ビデオフェスティバル名作選【自由視聴】

★TVF2014優秀10作品



★“青春ど真ん中”の 若者たちがつくったTVFの逸品



★大田区を舞台とした ドキュメンタリー映画&映像



多摩川河川敷に1930年代につくられた日本初の自動車サーキット場。その今昔をデジタル技術で表現した市民ビデオの名作、などなど。

3

市民映像祭の原点 「東京ビデオフェスティバル」の歩みがわかる【パネル展】



- ・第1回の発表会から現在までの36年の集合写真をパネル展示。
- ・歴史や作風の変遷からあなたのヒントがきっと読み取れます。
- ・世界の手塚治虫先生が審査委員だった当時の貴重な写真も公開!

【会場へのアクセス】

JR京浜東北線・東急池上線・東急多摩川線「蒲田駅」西口より徒歩約2分
日本工学院専門学校 12号館1階「ギャラリー鴻」



主催: NPO法人 市民がつくるTVF 〒143-0015 東京都大田区大森西 2-16-2 ころぼ大森 2F 代表理事 小林はくどう
TEL: 03-6404-6613 FAX: 03-6404-6614 Eメール: info@tvf2010.org ホームページ http://tvf2010.org/
後援: 一般社団法人大田観光協会 協力: 日本工学院専門学校、(株)テレビ信州、(株)ジェイコム大田、サイバーリンク(株)、(株)玄光社